

# 第 40 期 決 算 公 告

2022年6月22日

岐阜県岐阜市長良648番地  
株式会社岐阜グランドホテル  
代表取締役社長 葛西 信三

## 貸 借 対 照 表

(2022年 3月31日 現在)

株式会社岐阜グランドホテル  
(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	99,515,537	流動負債	2,658,032,927
現金・預金	9,520,552	買掛金	18,937,551
売掛金	58,524,019	短期借入金	2,495,462,455
未収収益	350,856	未払金	39,898,303
未収金	23,778	未払法人税等	863,000
短期貸付金	0	未払事業所税	11,621,600
商 品	2,004,413	未払消費税等	12,678,700
原 材 料	17,139,903	未払費用	40,553,652
貯 蔵 品	8,820,741	契約負債	26,175,590
前払費用	3,316,081	前受金	0
繰延税金資産	0	預り金	4,160,385
その他の流動資産	348,996	リース債務	0
貸倒引当金	△ 533,802	その他の流動負債	681,691
		賞与引当金	7,000,000
有形固定資産	871,046,480	固定負債	258,472,300
建 物	1,584,044	預り保証金	15,040,000
建物附属設備	305,666	退職給付引当金	214,492,242
構 築 物	0	役員退職慰労引当金	8,200,000
機 械 装 置	0	資産除去債務	20,740,058
車 両 運 搬 具	0		
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	442,870		
土 地	867,581,000		
無形固定資産	0	負債合計	2,916,505,227
ソフトウェア	0	純 資 産 の 部	
リースソフトウェア	0	株主資本	▲ 1,894,894,195
電話加入権	0	資本金	100,000,000
諸施設利用権	0	資本剰余金	300,000,000
		その他資本剰余金	300,000,000
投資その他の資産	48,127,323	利益剰余金	▲ 2,294,894,195
投資有価証券	37,509,123	利益準備金	25,000,000
出 資 金	1,345,000	その他利益剰余金	▲ 2,319,894,195
差入保証金	6,723,200	繰越利益剰余金	▲ 2,319,894,195
繰延税金資産	0		
その他の投資等	2,550,000	評価・換算差額等	▲ 2,921,692
長期前払費用	0	その他有価証券評価差額金	▲ 2,921,692
		純 資 産 合 計	▲ 1,897,815,887
資 産 合 計	1,018,689,340	負債・純資産合計	1,018,689,340

# 個別注記表

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### ①棚卸資産の評価方法及び評価基準

商品・原材料・貯蔵品……………最終仕入原価法

### ②有価証券及び出資金の評価方法及び評価基準

出資金……………移動平均法による原価法

その他有価証券

市場価格のある有価証券……………決算日の市場価格等に基づく時価法  
(評価差額は全部資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

市場価格のない有価証券……………移動平均法による原価法

### ③固定資産の減価償却の方法

#### (1)有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しています。

#### (2)無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間に基づいております。

#### (3)所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

### ④引当金の計上基準

貸倒引当金……………債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率(法人税法の法定繰入率が貸倒実績率を超える場合には法定繰入率)により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金……………従業員の賞与の支給に充てるため、支給対象期間に応じた支給見込額を計上しております。

退職給付引当金……………従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び適格退職年金資産の見込額に基づき計上していましたが、適格退職年金制度を廃止し、2009年5月から退職給付債務及び確定拠出型年金制度(前払退職金との選択制)へ移行いたしました。

役員退職慰労引当金・役員退職慰労金の支給に備えるために内規に基づく  
 期末要支給額を計上しております。

⑤消費税等の会計処理  
 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

## 2. 貸借対照表に関する注記

### ①有形固定資産の減価償却累計額

建物	5,978,887,821 円
建物附属設備	3,268,238,934 円
構築物	234,622,084 円
機械装置	372,941,182 円
車両運搬具	15,264,515 円
工具・器具・備品	1,028,084,631 円
リース器具・備品	24,132,000 円
土地	167,691,933 円
計	11,089,863,100 円

なお、減価償却累計額には、減損損失累計額が含まれております。

### ②関係会社に対する金銭債権又は金銭債務の金額

短期金銭債権	0 円
短期金銭債務	1,720,952,884 円

## 3. 税効果会計に関する注記

該当事項はありません。

## 4. 関連当事者との取引に関する注記

(単位:千円)

会社等の名称	所在地	資本金	事業内容	議決権の所有割合	関連当事者との関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
名鉄ホテルホールディングス	名古屋市	100,000	中間持株会社	88%	親会社	利息の支払	1,467	短期借入金	1,710,000

## 5. 1株当たり情報に関する注記

①1株当たりの純資産額 △ 237,227 円

②1株当たり当期純利益 △ 54,705 円

## 6. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

## 7. 当期純損益金額

当期純損失 437,638,248円